


タイトル	ESD 推進のプラットフォーム「+ESD プロジェクト」
氏名 (所属)	村上 千里 (+ESD プロジェクト事務局 (2011 年度受託団体 : ESD-J))
ホームページ	http://www.p-esd.go.jp/top.html
キーワード	ESD、持続可能な開発のための教育、持続発展養育、実践共有と学びあいの場
アピール文	国連持続可能な開発のための教育の 10 年 (ESD の 10 年) も、残すところあと 3 年となりました。ESD 推進に向けた政府の施策、活用してお役に立ててもらえればと思い、ご紹介させていただきます！
要旨	<p>地球と地域の未来をつくる</p>  <p>+ESD (プラス・イー・エス・ディー) プロジェクトを活用して 持続可能な社会づくりに向けた“人づくり”の取り組みを進めていきましょう</p> <p>+ESD プロジェクトは、環境省がESDの推進を目的に官民協働でつくった仕組みです。 + ESD プロジェクトは、「持続可能な社会に向けた人づくりや活動」=ESD的な取り組みを“見える化”し、“つながる化”を進めることで、全国各地のESDをパワーアップしていこうとしています。</p> <p>各地域で取り組まれているさまざまなESD的な活動を登録してデータベース化し、ウェブサイトで公開することにより、多様なESD活動を誰でも見ることができるようになります。活動が見えるようになると、いろいろなつながりも可能となります。地域ごとに実際に集まって学びあいを行うことにより、つながりは一層深まります。</p> <p>こうした動きによって地域の活動をさらに活性化し、そのような活動が全国に広がることで、地域社会や地球規模の課題解決に向けた、市民と地域の力が高まることを目指しています。</p> <p>+ESD プロジェクトへの登録は、上記のウェブサイトから行うことができます。皆さまの活動もぜひ登録してください。また、登録された活動等は「テーマ」や「主体」だけではなく、「連携したい活動」や「活動の工夫」などでも検索できます。皆さまの活動をESD的にパワーアップさせるツールとして、どうぞご利用ください。</p>

●京都・環境教育ミーティング 事例紹介エントリーシート●

※以上の内容は、京エコロジーセンターのホームページで公開されています。